

# 令和6年度武蔵野市標準助成単価

令和6年4月1日以降適用  
雨水利活用条例施行前(平成24年9月30日まで)に建てられた住宅に設置する場合の助成単価

## 1 浸透ます

形式	単位貯留浸透量 ( $\text{m}^3/\text{個}\cdot\text{hr}$ )	ますの径 (mm)	深さ (mm)	標準助成単価 (円/個)
P-1	0.250	150	400	25,000
P-2	0.332	200	400	33,000
P-3	0.512	250	500	51,000
P-4	0.618	300	500	62,000
P-5	0.863	350	600	86,000
P-6	0.998	400	600	100,000
P-7	1.710	500	800	172,000

## 2 浸透トレンチ

形式	単位貯留浸透量 ( $\text{m}^3/\text{m}\cdot\text{hr}$ )	断面形状 W×H(mm)	管径 (mm)	標準助成単価 (円/m)
T-1	0.247	250×300	75	19,000
T-2	0.284	300×350	100	22,000
T-3	0.324	350×400	125	25,000
T-4	0.365	400×450	150	28,000
T-5	0.499	550×600	200	39,000
T-6	0.658	750×750	200	52,000

## 3 付帯工事費

形状等	標準助成単価 (円/件)
付帯工事費一式	169,000

### 備考

- 1 型番は、指針に定めるものとする。
- 2 浸透ますの助成単価は、1箇所あたりの金額とする。
- 3 浸透トレンチの助成単価は、1メートルあたりの金額とする。